

# 令和4年度 柔道大会要項

## 福岡県中学校

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会 北九州市・福岡市教育委員会  
 筑豊地区各市町村教育委員会 久留米市教育委員会  
 主管 筑豊地区中学校体育連盟  
 後援 (公財)福岡県スポーツ協会 筑豊地区各市町村体育協会 筑後地区各市町村体育協会  
 福岡県柔道協会 西日本新聞社

1. 大会名 第67回福岡県中学校柔道大会

2. 期 日 令和4年7月27日(水)・7月28日(木)

7月26日(火) <前日練習日>

27日(水) <男子・女子団体戦>

28日(木) <男子・女子個人戦>

練習時間 13:00~16:00

体重測定 14:00~16:00

体重測定 8:20~8:50

審判・監督会議 9:00~9:20

開 会 式 9:30~

競技開始 9:45~

(女子予選→女子決勝→男子予選→男子決勝)

※表彰式

※表彰式終了後1時間の練習時間を設ける。同時にこの時間帯で男女個人戦出場者の体重測定を行う。

体重測定 8:20~8:50

審判・監督会議 9:00~9:20

開 始 式 9:30~

競技開始 9:45~

(女子1回戦~決勝→男子1回戦~決勝)

※表彰式・閉会式(女子の表彰は、試合後に行う)

3. 会 場 久留米総合スポーツセンター(久留米アリーナ)

久留米市東櫛原町170-1

☎ 0942-39-7371

4. 参加制限 地区代表のチームおよび個人とする。

[団体戦]

(1) 男子の編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ各1名、選手7名以内とする。

女子の編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ各1名、選手4名以内とする。

(2) 地区出場校数は、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前:各6 京築:2 計32校とする。

[個人戦]

(1) 男女共に体重別として、男子8階級、女子8階級にわける。地区別出場者数は、各階級とも、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前 各3名 京築1名 計16名とする。

※階級(男子)50kg級, 55kg級, 60kg級, 66kg級, 73kg級, 81kg級, 90kg級, 90kg超級  
 (女子)40kg級, 44kg級, 48kg級, 52kg級, 57kg級, 63kg級, 70kg級, 70kg超級

5. 競技方法 [団体戦]

(1) 参加32チームを4チームずつ8組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位8チームによって決勝トーナメント戦を行う。

(2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。

①勝者数の多い学校を勝ちとする。

②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。

③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。

④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。

⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。

(3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。

①3勝, 2勝1分, 2勝1敗, 1勝2分, 1勝1敗1分, 1勝2敗, 3分, 2分1敗, 1分2敗, 3敗の順とする。

②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。

③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。

④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。

⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。

⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。

⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。

- ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

〔個人戦〕

- (1) トーナメント方式によって行う。
- (2) 得点差が無い場合は、延長戦（ゴールドスコア）により勝敗を決する。
- (3) 延長戦の勝敗は、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。

6. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定、「少年大会特別規定」（2022年4月1日より施行）及び本大会の申し合わせ事項による。
- (2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差（指導の差2以上）」とする。個人戦においても「一本」「技有」または「僅差」以上とする。
- (3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールドスコア）により勝敗を決する。延長戦での勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
- (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
- (5) 試合時間は、個人戦、団体戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
- (6) 競技規則に問題が起きた場合は、専門委員会で協議する。
- (7) チーム編成（オーダー）は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。  
また、選手6・7（選手の4）を入れる場合も同じ。（体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする）
  - ①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
  - ②オーダーの変更は認めない。
  - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
  - ④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）  
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。
  - ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8) 柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
- (9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。（学校名・名字入り）
  - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
  - ②名字（姓）は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
  - ③書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい。）
  - ④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
  - ⑤襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。なお、Tシャツのマーキングは、全日本柔道連盟が定める規定に準ずる。
- (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。  
また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

7. 外部指導者

- (コーチ)のベンチ入りについて
  - (1) 令和4年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。
  - (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、学校1名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
  - (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受取り、大会中は必ず携行すること。
  - (4) 服装は、審判員に準じた服装とし（服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合がある）、マナーを守って指導にあたる。

8. 参加資格

県総体開催基準および「特別規定」による。

9. 参加料

参加選手一人につき1,500円とする。（大会当日の学校受付時に徴収する。）

10. 組合せ

<平成12年度より要項記載なし>

但し、各地区の県大会申込終了後、団体戦のみ各地区の専門委員より公表を行う。

11. 前日練習

会場：久留米市立北野中学校 柔道場 久留米市北野町塚島277 | 0942-78-2022…大会要覧参照

12. その他

- (1) 本大会の団体戦優勝校・個人戦各階級1位の者は、全国大会への参加義務を負う。
- (2) 本大会への団体戦上位2校・個人戦各階級上位2名は、九州大会への参加義務を負う。
- (3) 福岡県中学校体育連盟遵守事項を厳守のこと。
- (4) コロナ感染症の感染状況によっては、観客の人数制限を行う場合がある。または、無観客等に変更する場合がある。